

地域再生計画

1 地域再生計画の名称

豊根村まち・ひと・しごと創生推進計画「小さく持続するむら戦略」

2 地域再生計画の作成主体の名称

愛知県北設楽郡豊根村

3 地域再生計画の区域

愛知県北設楽郡豊根村の全域

4 地域再生計画の目標

豊根村の人口は、1945 年の 5,669 人をピークに減少を続けている。この大きな要因としては、佐久間ダム・新豊根ダムの建設に伴う集団離村など、大きな事案に伴う減少と、高度成長期における都市部への就職や、村の主要産業であった農林業の低迷など、社会情勢の変化によるものが原因と考えられる。2020 年の国勢調査速報値では 1,017 人まで落ち込み、国立社会保障・人口問題研究所（以下「社人研」という。）によると、2040 年の推計人口は 545 人と予想され、今後 40 年間で約 35.7% の人口減少が予想されている。

年齢 3 区分別では、65 歳以上の老年人口は、1975 年以降は年少人口を上回り、さらに 2005 年以降は生産年齢人口よりも多く、高齢化の進行が顕著に表れている。2015 年の国勢調査における高齢者比率は 48%と引き続き増加傾向にある半面、年少人口の比率は 10%と減少傾向である。2015 年時点では、老年人口 550 人、生産年齢人口 476 人、年少人口 109 人となっている。社人研の推計では 2040 年には、高齢人口 339 人で高齢化が 62%まで上昇し、生産年齢人口は 172 人、年少人口は 34 人で 6%にまで落ち込むことが予想されている。

社会動態の動向は、毎年転出者が転入者を上回り（2016 年のみ社会増 16 人）、2018 年においては転入者数 37 人、転出者数 50 人と 13 人の社会減となっている。

自然動態は、近年は一貫して死亡者 20～30 人前後に対し出生数は少数であり、2018 年において、出生数 4 人、死亡数 25 人と 21 人の自然減となっている。また、合計特殊出生率は、2013～2017 年で 1.58 であり、県平均 1.55 よりは上回っているが、同期間の出生数は年平均 5 人である。

この人口減少の状態が続くと、地場産業や村内消費が低迷するなど、地域経済にも大きな影響を与え、地域経済の悪循環によって地域が雇用力を失い、人口減少に拍

車がかかる。

上記の課題に対応するため、新しい「ひと」の流れを生じさせ、その「ひと」が新しい「しごと」を創出し、好循環を生じさせる。そして、「しごと」「ひと」の好循環が、安心して暮らす「まち」の基盤を整備させるとともに、「まち」の基盤を充実することで、持続可能な地域にするため、本計画期間中において次の基本目標掲げる。

村の基本目標 1 地域資源を活かし村民が稼げる村をつくる

村の基本目標 2 地域ぐるみで人を迎え入れる

村の基本目標 3 現役世代しっかり応援

村の基本目標 4 みんなが安心して暮らせる村をつくる

【数値目標】

5－2の ①に掲げ る事業	K P I	現状値 (計画開始時点)	目標値 (2024年度)	達成に寄与する 地方版総合戦略 の基本目標
ア	観光交流人口の増加	37万人	100万人	村の基本目標 1
イ	3家族定住促進	3家族	3家族	村の基本目標 2
ウ	小中学生の児童生徒数確保	47人	60人	村の基本目標 3
エ	行政区の維持	5地区	5地区	村の基本目標 4

5 地域再生を図るために行う事業

5－1 全体の概要

5－2のとおり。

5－2 第5章の特別の措置を適用して行う事業

- まち・ひと・しごと創生寄附活用事業に関連する寄附を行った法人に対する
特例（内閣府）：【A2007】

① 事業の名称

豊根村まち・ひと・しごと創生推進事業

ア 地域資源を活かし村民が稼げる村をつくる事業

イ 地域ぐるみで人を迎え入れる事業

ウ 現役世代しっかり応援事業

エ みんなが安心して暮らせる村をつくる事業

② 事業の内容

ア 地域資源を活かし村民が稼げる村をつくる事業

農林水産業の活性化、商工業や観光の振興、産業間の連携など新たな起業促進等により仕事をつくることで雇用の確保や村民の所得向上に資する事業。

【具体的な事業】

- ・ 観光の振興
- ・ 農林水産物の活用
- ・ 商工業の振興 等

イ 地域ぐるみで人を迎え入れる事業

関係人口の拡大や外部人材活用など人の流れをつくりながら、定住化への環境整備を図り定住促進に資する事業。

【具体的な事業】

- ・ 定住促進対策
- ・ 関係人口の拡大
- ・ 人材づくり、女性の活躍支援 等

ウ 現役世代しっかり応援事業

結婚・出産・子育てなど若者を始めとした現役世代の切れ目のない支援や、地域全体で子どもを育てる体制を築き、いつまでも健康で元気に長生きできるような環境づくりに資する事業。

【具体的な事業】

- ・ 子育て世代への支援
- ・ 医療・福祉・健康づくり
- ・ 学校教育の充実 等

エ みんなが安心して暮らせる村をつくる事業

村民と行政の協働により地域づくり、民間サービスの少ない地域であるため広域ネットワーク体制づくりや自然環境保全など、安全して暮らせる村づくりに資する事業。

【具体的な事業】

- ・生活基盤の整備
- ・広域ネットワーク体制づくり
- ・環境に貢献する地域づくり
- ・村民と行政の協働 等

※なお、詳細は豊根村まち・ひと・しごと創生総合戦略（第2期）「小さく持続するむら戦略」のとおり。

③ 事業の実施状況に関する客観的な指標（重要業績評価指標（KPI））

4の【数値目標】に同じ。

④ 寄附の金額の目安

100,000 千円（2021 年度～2024 年度累計）

⑤ 事業の評価の方法（PDCAサイクル）

毎年度9月に外部有識者による評価検証を行い、必要に応じて見直しを行う。検証後は、豊根村ホームページで公表する。

⑥ 事業実施期間

地域再生計画の認定の日から2025年3月31日まで

6 計画期間

地域再生計画の認定の日から2025年3月31日まで